

ギガタブ（タブレットPC）の使い方ルール

土気南小学校のみなさんへ



学習をよりよく理解^{りかい}するために、これからギガタブを上手に使っていきましょう。

土気南小学校では、みんなが安心、安全で、気持ちよくギガタブを使っていくために「ギガタブの使い方ルール」をつくりました。全校児童^{じどう}みんなでルールをしっかりと守って、楽しく学習を進めていきましょう。

1 目的

- 学校で貸^かし出すギガタブは、学習活動のために使うものです。
学習活動^{がく}に関わる^{いかい}こと以外（SNSやYouTube、ゲームなど）に使ってははいけません。

2 使用上の注意

※ギガタブは、児童^かのみなさんに貸し出しているものです。

転出^{そつぎょうご}時や卒業後は、学校に返します。あなたの後に使う人のことを考えて、大切に^かあつかいましょう。

※こわれて使えなくなならないように、ていねいに気をつけて使しましょう。

- 校内で使うときは、先生の指示^{しじ}をよく聞く。
- 休み時間^{ほまかご}や放課後^{きょうか}に使うときも、先生に許可^{きょか}を得てから使う。
- 落としたり、水にぬらしたりしない。
- カバンの下や地面^おに置いたり、持ったまま走ったりしない。
- 持ち運ぶときは、ふたを閉めてもち運ぶ。
- 画面は、指でふれる。えんぴつやボールペンでふれたり、落書きしたり、磁石^{じしゃく}を近付^{とく}けたりしない。特にカメラ^{きず}を傷つけないように気をつける。
- 熱^{ねつ}に弱い^{ちやくせつ}ので、直接日光に当てたり、ストーブのちかくで使ったりしない。



3 保管^{ほかん}

- 使い終わったら、各教室^{かく}の充^{じゅう}電^{でん}保管庫^{ほかんこ}に入れます。



4 個人情報^{こじんじょうほう}を守る

- 自分のタブレットを他人^かに貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人^{こじんじょうほう}の個人情報^{こじんじょうほう}（名前や住所、電話番号など）はインターネット上^{ぜったい}に絶対にのせません。
- 相手を傷^{きず}ついたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に^{ぜったい}書きこみません。



5 カメラでのさつえいについて

- 先生が許可したとき以外、カメラは使いません。
- カメラでだれかをさつえいするときは、勝手にとらず、必ずさつえいする相手の許可をもらいます。

6 データの保存について

- インターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したもので保存します。

7 設定の変こうについて

- 先生や修理する人が使いにくくなるので、背景の画像、色などの設定は、勝手に変えてはいけません。

8 健康のために

- 使用するときには、画面に近付きすぎないように気を付けます。
- 30分に一度、20秒以上画面から目をはなして、遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。



9 安全に使うために

- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生に知らせます。



10 不具合や故障

- ギガタブが使えなくなって、再起動（電源をってもう一度電源を入れること）をしても使えないときは、すぐに先生に知らせます。



11 使用の制限

- 『ギガタブの使い方ルール』が守れないときは、ギガタブを使うことができなくなります。